

平成 26 年 9 月 24 日 8:30 現在
中国地方整備局 災害対策本部

広島県の記録的短時間大雨における整備局の体制及び災害状況等

1. 本部、各事務所体制及びダム管理所の防災体制

事務所名	注意体制	警戒体制	非常体制
倉吉河川国道 (河川)	●		
松江国道	●		
三次河川国道 (道路)	●		
太田川河川 (河川) (砂防)		●	●
広島国道	●		
中国技術 (防災技術センター)			●
災害対策本部 総括班 河川班 道路班 建政班	●		● ●

2. 中国管内での気象警報・注意報発令状況

現在の注意報警報一覧			凡例	警報	注意報
県名	発表日時	地区	警報・注意報		
鳥取県	2014/09/11 (木) 10:22	全域			解除
島根県	2014/09/24 (水) 04:30	西部	強風		
岡山県	2014/09/23 (火) 17:57	全域			解除
広島県	2014/09/23 (火) 18:15	全域			解除
山口県	2014/09/24 (水) 04:58	下関	強風	波浪	
		宇部・山陽小野田	強風	波浪	高潮
		中部	強風	波浪	
		岩国	強風		
		柳井・光	強風	波浪	
		北部	強風		

3. リエゾン派遣状況

- ・政府現地連絡調整室（広島市役所リエゾン兼務） 2名

4. 中国地方整備局管内被災状況（直轄関係）

●河川 基準値超過水位観測所

- ・水防団待機水位以上なし
- ・根谷川 3k600、4k300 右岸溢水、護岸洗掘（上市井堰右岸上流）、山腹崩壊による土砂流出（高松橋上流左岸）

●国道

- ・国道 54号 広島市安佐南区八木地内 下り 1/2 車線規制
→8/23 16:00 規制解除

●公園

- ・国営備北丘陵公園は、園内に異常はないため通常開園

●港湾空港

- ・港湾関係施設等の被災なし

5. 広島市の記録的短時間大雨による被災箇所の対応状況

【主な土砂災害箇所】

- ① 安佐南区山本
- ② 安佐南区緑井 7 丁目、8 丁目
- ③ 安佐南区八木 3 丁目、4 丁目、8 丁目
- ④ 安佐北区可部東 1 丁目、6 丁目
- ⑤ 安佐北区可部町大字桐原
- ⑥ 安佐北区三入南 2 丁目

6. 対応状況

○「愛らんど号」による被災状況調査（8/20～）

- ・根谷川の被災状況調査
- ・広島西部山系砂防調査
- ・国道 54号、国道 191号沿線の被災状況調査

- ・8/22 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研2名、河川計画課長
- ・8/23 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研1名、土研1名、河川計画課補佐
- ・8/24 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研1名、土研1名、河川計画課専門官
- ・8/25 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研2名、土研1名、河川計画課1名
- ・8/26 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研1名、河川計画課2名

○直轄河川被災箇所（根谷川）

- ・緊急復旧 3k800 土砂流出箇所
→26日15時完了
- 4k300 護岸洗掘箇所 22日16時完了

○国道54号（安佐北区大林、安佐南区八木）

- ・緊急応急復旧完了（一部で下り1/2車線規制）
- ・車線規制解除に向け応急復旧（土留め防護柵）を完了。
→8/23 16:00 規制解除

○土砂災害箇所

- ・国土技術政策総合研究所、現地調査実施（8/20～）
- ・土木研究所、現地調査実施（8/23～）
- ・国土技術政策総合研究所及び土木研究所がTEC-FORCE（砂防班）へ調査結果の助言（8/24夜～）
- ・国総研及び土研が現地を確認し、25日未明の降雨による影響について、
捜索機関に対して技術的助言を行った。
- ・8/28 国総研、土研、広島県、広島市及び中国地整TEC-FORCEが合同で現地を確認し、広島県、広島市に調査した結果を説明し、技術的助言を行った。

○TEC-FORCE活動状況（8/24～）

【北陸地整】

砂防班（2班）→安佐北区可部で23箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区⑬の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE（砂防班）が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐区北区可部地区の調査箇所の内業を実施。

なお、調査対象渓流 37 箇所のうち 23 箇所の現地調査を完了。

併せて崖調査 5 箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐区北区可部地区の調査箇所の内業を実施。

なお、調査対象渓流 48 箇所のうち 27 箇所の現地調査を完了。

併せて崖調査 5 箇所の現地調査を完了。

※8/27 15 箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

【中部地整】

砂防班（2班）→安佐北区大林で 10 箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区⑥の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE（砂防班）が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐北区大林地区の外業・内業を実施。

なお、調査対象渓流 21 全箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐北区大林地区の外業・内業を実施。

なお、調査対象渓流 27 全箇所の現地調査を完了。

※8/27 13 箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

【四国地整】

砂防班（1班）→安佐南区八木、山本で 8 箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区②-25 の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE（砂防班）が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。

なお、調査対象渓流 13 箇所のうち 9 箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐北区可部地区の内業を実施。

なお、調査対象渓流 19 箇所のうち 10 箇所の現地調査を完了。

※8/27 7 箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

【九州地整】

砂防班（1班）→安佐南区八木で8箇所調査実施

※8/24 降雨で搜索が中止した八木地区⑩の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE（砂防班）が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ搜索を再開

※8/25 安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。

なお、調査対象渓流15箇所のうち11箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐北区可部地区の内業を実施。

なお、調査対象渓流24箇所のうち11箇所の現地調査を完了。

※8/27 7箇所の現地調査を実施

空撮班による調査の実施

→以後は砂防班共通へ

【中国地整】

砂防班（3班）→安佐南区八木、山本で24箇所調査実施

※地元要請に基づき国総研と緑井墓園周辺の変状確認

→8/20 崩土発生後の変化は見られなかった。

※8/25 砂防班（3班）→安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。

なお、調査対象渓流43箇所のうち33箇所の現地調査を完了。

※8/26 砂防班（3班）→安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。

なお、調査対象渓流48箇所のうち40箇所の現地調査を完了。

※8/27 24箇所の現地調査を実施

8/27 時点で砂防班全181箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

9/1 追加調査：1班

9/2 追加調査（市の要望）：1班（土研、中国）安佐北区可部東 寺山公園

9/5 安佐北区可部東 寺山公園の調査結果を国総研、土研、中国が現地で広島市に説明

河川班（2班）→8/25 安佐南区内の4河川調査中 11/15 河川終了

8/26 15/15 河川外業終了、引き続き内業

8/28 内業終了、安佐北区役所、安佐南区役所成果引渡

道路班（2班）→8/25 安佐南区内の2路線調査中 138/140路線終了

8/26 140/140 路線外業終了、引き続き内業

県道 1 路線 8 箇所調査終了

8/28 内業終了、安佐北区役所、安佐南区役所成果引渡

【砂防班共通】

※8/28 砂防班（北陸 2 班、中部 2 班、中国 3 班、四国 1 班、九州 1 班）

183/183 箇所外業終了、引き続き、内業→8/29 とりまとめ完了

※8/29～ 砂防班（北陸 2 班、中部 2 班、中国 2 班、四国 1 班、九州 1

班）→土石流集中地域周辺の土砂災害危険箇所等の調査

※8/30 広島県に 183 溪流現地調査結果の成果引渡

※9/3 広島県に 141 溪流現地調査結果の成果引渡

【現地安全確認班】

- ・8/21～ 八木地区降雨後の安全確認を実施し、捜索活動への助言を継続
(砂防班 (専門家含む) 1 班)

【応急対策】

① 現地支援班（現地捜索本部と土砂撤去支援班事務局を統合）

9/6～土砂撤去、土石流対策、捜索活動等総合的な調整を担当

② 土砂撤去支援班

・土砂撤去支援拠点 2 名 (スポーツマン兼)、災対本部車 2 台

・土砂撤去支援班 (近畿 4 班、九州 3 班、中国 8 班)

→8/27 中国 TEC 活動開始、8/28 近畿、九州 TEC 活動開始

→9/4 九州 (2 班) から四国 (2 班) へ引継ぎ

→9/11 近畿 (3 班) TEC 活動終了、帰還

→9/18 四国 (2 班) が引継を行い帰還

(市道の啓開)

・8/23 広島市からの要請により、安佐南区八木 8 丁目及び可部東 6 丁目地内の市道 38 路線において現地の道路啓開に着手し、作業中 (広島国道及び三次河川国道災害支援協力業者)

・8/23 八木 4 丁目地内において土石流被害箇所の応急対策のための進入路整備 (堆積土砂撤去) に着手し、作業中

・安佐北区可部東地区及び安佐南区八木 4 丁目地区において大型土のうを設置作業中

・ 8/26

→八木3丁目 (C-4)、8丁目地内 (E-2)、緑井7丁目 (A-2, A-3) は、作業概成

→可部東地区は作業継続中

→緑井地区等にも範囲を拡大し、支援を展開中（市要請 11 エリア追加）

・ 9/4・5・6

→緑井・八木地区 4 エリア概成、その他エリア土砂撤去等作業中

→可部東地区 土砂撤去等作業中

・ 9/7

→可部東地区 道路土砂撤去作業概成

・ 9/8

→八木地区 8 丁目地内 (E-1) 道路土砂撤去作業概成

・ 9/11

→八木地区 8 丁目地内 (E-4) 作業概成

・ 9/12

→八木用水路 広島市へ引継ぎ

・ 9/13

→緑井地区 7 丁目地内 (A-2) 広島市へ引継ぎ

→緑井地区 7 丁目地内 (A-3) 広島市へ引継ぎ

→八木地区 3 丁目地内 (C-4) 広島市へ引継ぎ

→八木地区 8 丁目地内 (E-1) 広島市へ引継ぎ

→八木地区 8 丁目地内 (E-2) 広島市へ引継ぎ

・ 9/17

→八木地区 3 丁目地内 (C-3) 広島市へ引継ぎ

・ 9/18

→緑井地区 7 丁目地内 (A-1) 広島市へ引継ぎ

→八木地区 3 丁目地内 (C-2) 広島市へ引継ぎ

・ 9/19

→八木地区 4 丁目地内 (D-1) 広島市へ引継ぎ

・ 9/20

→緑井地区 8 丁目地内 (B-1) 広島市へ引継ぎ

→八木地区 3 丁目地内 (C-1) 広島市へ引継ぎ

→八木地区 8 丁目地内 (E-3) 広島市へ引継ぎ

(八木用水路の土砂撤去)

- ・8/23 広島市からの要請により、八木用水土砂埋没箇所について、太田川河川事務所が現地を確認し、排水対策として八木用水路内の土砂の掘削を 8/25 13:00 から着手し、作業中
- ・8/26 八木用水土砂埋没箇所については、5 工区において協力会社 9 社により作業中
- ・8/27 全区間において 9 社で撤去作業及び調査を実施
→八木用水土砂埋設箇所において、土砂撤去作業実施中
- ・8/28～ 全区間を 14 社で撤去作業
- ・9/3 安佐南区緑井 7 丁目付近～八木 4 丁目付近約 2,350m の区間について、八木用水路の通水機能確保、15:00 記者発表

(全体の進捗率)

→国の実施エリアにおける土砂撤去の進捗率は、道路等：概成、八木用水：9月3日通水機能を確保、9月20日までに引継ぎ完了

③土石流対策班

- ・8/27 九州地盤に耐候性大型土のう袋について応援要請
- ・8/28 中国 1 班大型土嚢設置作業開始
- ・9/4 中部 2 班、九州 2 班作業
- ・9/4 大型土のう設置全 18 箇所中 3 箇所完了
- ・9/5 大型土のう設置全 18 箇所中 4 箇所完了
- ・9/6 大型土のう設置全 18 箇所中 7 箇所完了
- ・9/8 大型土のう設置全 18 箇所中 8 箇所完了
- ・9/11 大型土のう設置全 18 箇所中 11 箇所完了
- ・9/13 大型土のう設置全 18 箇所中 13 箇所完了
- ・9/15 大型土のう設置全 18 箇所中 14 箇所完了
八木梅林沢（1-9-306）が概成
- ・9/16 九州 T E C、中部 T E C が中国 T E C 2 班へ引継を行い帰還
- ・9/17 大型土のう設置全 18 箇所中 15 箇所完了
- ・9/22 大型土のう設置全 18 箇所中 16 箇所完了
- ・9/23 中国 T E C（2 班）活動終了、各事務所へ帰還

【8. 20 土砂災害 応急復旧連絡会議】

- ・緊急現地調査チームによる現地調査：調査日程、調査箇所（全14箇所）
 - 8/26 八木3丁目、緑井8丁目
 - 8/29 山本、三入南
 - 8/31 八木4丁目、八木3丁目阿武の里、緑井7丁目
 - 9/2 八木8丁目、中電太田川発電所、鳴山、鳴
 - 9/3 可部町桐原、可部東6丁目、八木光廣神社北
- ・「応急復旧に関する計画および進捗状況について」 9/5 16:00 公表

○災害対策用機械の派遣状況

- ・8/20 広島市の要請により安佐南区八木に排水ポンプ車（V=30m³/min）1台を派遣（特定緊急水防活動）
 - 8/21 帰還
 - 8/22 再派遣し、排水作業中
- ・8/20 TEC-FORCE（砂防班）派遣による待機支援車1台を派遣
 - 8/20 帰還
- ・8/24 現地捜索本部へ対策本部車（バス型）1台を出動
- ・8/27 地域支援本部へ対策本部車（拡幅型）を河川班及び道路班に各1台出動
- ・8/28 TEC-FORCE（近畿地整）対策本部車（拡幅型）を設置
- ・8/20 根谷川（土砂流出箇所）へ照明車3台、衛星通信車1台、排水ポンプ車1台を派遣
 - 8/25 照明車1台、排水ポンプ車1台帰還
 - 8/26 照明車2台、衛星通信車1台帰還
- ・8/20 国道54号（安佐北区大林、安佐南区八木）に照明車3台派遣
 - 8/21 帰還
- ・8/24 安佐南区八木土砂崩落現場にKu-SATを派遣
 - 映像伝送を8/24 12:00から開始
 - 8/26 衛星通信車に引き継ぎ
- ・8/26 安佐南区八木土砂崩落現場に衛星通信車を派遣
 - 映像伝送を8/26 14:15から開始
- ・8/24 広島県庁及び広島市消防本部にKu-SATを派遣
 - 映像受信を8/24 18:00から開始
- ・8/28 安佐南区八木土砂崩落現場（梅林小学校）にKu-SATを派遣
 - 映像伝送を8/28 12:35から開始
- ・8/29 18:20 安佐南区八木3丁目梅林小学校屋上にカメラ3台を追加設置

- ・8/26 広島市の要望により、安佐北区役所へ大型土のう袋(1,230 袋)を待機支援車で搬送
- ・8/27 広島市の要望により、安佐南区役所へ土のう袋(5,800 袋)を中国技術事務所から搬送
- ・8/28 広島市の要望により、安佐南区役所へ土のう袋(183,600 袋)を管内事務所から搬送
- ・8/29 八木用水路の土砂撤去作業に側溝清掃車、排水管清掃車各1台が岡山国道事務所から出動し、作業中
- ・8/31 八木用水路において、現地作業中の排水管清掃車を広島国道事務所の車両と入替
- ・8/30 側溝清掃車1台が広島国道事務所から出動、10:35に到着し、作業開始
- ・8/31 広島市の要望により、県道八木緑井線（約2km）の路面清掃作業に路面清掃車と散水車各1台を広島国道事務所から出動、13:30～17:30に作業し、帰還
- ・9/1 八木用水路の土砂撤去作業で20:30から側溝清掃2台、22:00から排水管清掃車1台が稼働
- ・9/2 八木用水路の土砂撤去作業で16:00から18:00まで側溝清掃車2台、排水管清掃車1台が稼働
- ・9/3 八木用水路の土砂撤去作業で8:30から側溝清掃車2台、排水管清掃車1台が作業、排水管清掃車は、12:30作業終了、側溝清掃車2台は作業中
- ・9/4 八木用水路の土砂撤去作業（道路班）のため、松江国道事務所から側溝清掃車1台、排水管清掃車1台が出動、到着後作業を実施
- ・9/5 八木用水路の土砂撤去作業で8:20から側溝清掃車2台（河川班）、10:10から側溝清掃車1台（道路班）が稼働
- ・9/5 太田川安佐大橋上流右岸 上中調子警報所に仮設カメラを設置
→11:30～安佐南区八木地区土砂崩落現場の映像伝送を開始（衛星通信車と入替）
- ・9/5 八木地区において、八木用水路監視のための仮設カメラを設置（九州地整から貸与）
- ・9/6 散水車1台（広島国道）が出動、10:00から県道八木緑井線の散水作業を実施
- ・9/7 散水車1台（広島国道）が出動、8:30から県道八木緑井線の散水作業を実施
- ・9/8 八木用水路の土砂撤去作業（道路班）に広島国道事務所の側溝清掃車

- 1台を加えた側溝清掃車2台及び排水管清掃車1台が稼働
- ・9/9 広島市消防局への支援のため、無線装置（FWA×2方向）を設営し、16:00より映像配信を開始（Ku-SAT映像と入替）
 - ・9/11 広島市役所への支援のため、映像機器を設営し0:30より映像配信を開始（安佐南区役所及び市消防局にも配信）
 - ・9/11 小型清掃車（九州地整）が八木8丁目地区において清掃を実施
 - ・9/11～散水車1台（広島国道）が出動、県道八木緑井線の散水作業を随時実施
 - ・9/11 路面清掃車1台（広島国道）が出動、9:15から県道八木緑井線の路面清掃作業を実施
 - ・9/19 側溝清掃車、排水管清掃車（松国、岡国各1台）計4台帰還
 - ・9/21 対策本部車（中技）1台帰還

○監視体制の整備

- ・安佐南区八木、緑井の土砂災害箇所において、二次災害防止のため土石流センサー設置を8/21から実施（全体12箇所）
 - 8/25 4箇所設置済み
 - 8/26 4箇所設置済み
 - 8/27 3箇所設置済み
 - 8/28 1箇所設置済み、13時から運用開始、現在、全箇所で運用中

○災害協定に基づく派遣要請

- ・8/24 小型無人ヘリ等による災害応急対策活動（安佐北区可部東での土砂崩落箇所）
- ・8/27 「災害時における中国地方整備局所管施設の災害応急対策業務」に関する協定書に基づく建設機械（3t～4t トラック）の保有状況について、最新情報の提供依頼
 - 広島建設工業協会、山口建設業協会、岡山建設業協会
- ・9/4 「災害時における中国地方整備局所管施設の災害応急対策業務」に関する協定書に基づく、道路啓開作業実施可能な建設業者の情報提供依頼
 - 広島県設工業協会、9/5 山口建設業協会・岡山建設業協会
- ・9/9 「災害時における中国地方整備局所管施設の災害応急対策業務」に関する協定書に基づき、広島市消防局への映像配信のため、建設電気技術協会中国支部の会員へ出動を要請

○土石流発生渓流等の緊急渓流点検結果（一次点検）結果公表

- ・8/30 平成26年8月豪雨による広島市内土石流発生渓流等の緊急渓流点検結果（一次点検）について記者発表

【点検渓流 計 183 游歩道】

○土石流発生渓流等の緊急渓流点検結果（二次点検）結果公表

- ・9/3 15:30 平成26年8月豪雨による広島市内土石流発生渓流等の緊急渓流点検結果（二次点検）について記者発表

【点検渓流 計 141 游歩道】